

様式第1（第3条関係）（表面）

特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~設置（使用、変更）届出書

年 月 日

尼崎市長 殿

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

届出者

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）の規定により、特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			※整理番号	
工場又は事業場の所在地			※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類の種類		※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

届出事項内容

(第5条第1項、第6条第1項又は第2項、第7条関係)

事業場名

担当者職氏名

(電話)

届出概要及び理由			
既許可又は届出記載事項の変更等の状況		別紙の添付状況	廃止予定の特定施設（号番号・基数・廃止予定年月日） 汚染状態 —— 減・変らず・増 排出水量 —— 減・変らず・増 (その理由)
特定施設の構造	無・有	別紙1	
特定施設の設備	無・有	別紙1の2	
特定施設の使用の方法	無・有	別紙2	
汚水等の処理の方法	無・有	別紙3	
排出水の汚染状態及び量	無・有	別紙4	
排出水の排水系統別の汚染状態及び量	無・有	別紙5	
用水及び排水の系統	無・有	別紙6	

添付図面内訳		添付の状況
工場付近見取図(主要河川等への放流経路を含む)	別紙1関係	
工場内の配置図(主要な施設の配置図を含む)	別紙2関係	
特定施設の構造図(特定施設に関連する主要機械・主要装置、設備の配置図を含む)	別紙1関係 別紙1の2関係	
施設の操業系統図(フローシート)	別紙2関係	
工場内排水経路図(排水口の位置図を含む)	別紙3関係	
汚水処理施設の構造図	別紙3関係	
汚水処理施設の処理系統図(フローシート)	別紙3関係	

別紙 1

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
設 備		
構 造		
主 要 寸 法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
- 2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号					
特定施設番号及び名称					
設置場所					
操業の系統					
使用時間間隔					
1日当たりの使用時間					
使用の季節的変動					
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
処理施設の設置場所									
設置年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事着手予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事完成予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
種類及び型式									
構造									
主要寸法									
能力									
処理の方式									
処理の系統									
集水及び導水の方法									
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節変動									
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	量 (m ³ /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
排出水の排出方法		別図 () のとおり				別図 () のとおり			
その他参考となるべき事項									

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
- 2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号					
排水の汚染状態	種類・項目	通 常	最 大	通 常	最 大
排水の量 (m ³ /日)		通 常	最 大	通 常	最 大
その他参考となるべき事項					

備考 排水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排出基準に定められた事項について記載すること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

										指定項目の別			化学的酸素要求量		※
排水口 No.	特定排水区分コード	業種その他の区分		汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)					汚濁負荷量 (kg/日)				
		ガイトライン区分	産 業 類	通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	最大			
特定排水水															
		合 計													
特定排水水以外の排水水		種類及び用途		汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)							
	通常			最大	通常	最大	通常	最大							
		合 計													
なるべき事項	☆：変更分 ★：追加分														

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 ※印の欄には記載しないこと。
 3 汚濁負荷量(最大) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(最大) (m³/日) ÷ 1000
 汚濁負荷量(通常) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(通常) (m³/日) ÷ 1000 です。
 お願い：変更があるときは変更前後で用紙を分けて下さい。また、どの部分を変更するか(変更したか) 分かるように、★、☆印等を記入してください。
 その場合、その他参考事項欄に「☆印：変更部分」、「★印：追加分」等と書いてください。

別紙 5

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

										指定項目の別		窒素含有量	
排水口 No.	特定排水区分コード	業種その他の区分		汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)				汚濁負荷量 (kg/日)		※	
		ガイドライン区分	産 業 類 分 類	通常	最大	通常	最大	Qno	Qni	通常	最大		
													合 計
特定排水													
特定排水以外の排水		種類及び用途		汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)		/			
なるべき事項	☆：変更分 ★：追加分												

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 ※印の欄には記載しないこと。
 3 汚濁負荷量(最大) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(最大) (m³/日) ÷ 1000
 汚濁負荷量(通常) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(通常) (m³/日) ÷ 1000 です。
 お願い：変更があるときは変更前後で用紙を分けて下さい。また、どの部分を変更するか(変更したか)分かるように、
 ★、☆印等を記入してください。
 その場合、その他参考事項欄に「☆印：変更部分」、「★印：追加分」等と書いてください。

別紙 5

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

										指定項目の別		りん含有量	
排水口 No.	特定排水区分コード	業種その他の区分		汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)				汚濁負荷量 (kg/日)		※	
		ガイドライン区分	産 業 類	通常	最大	通常	最大	Qpo	Qpi	通常	最大		
特定排水													
		合 計											
特定排水以外の排水		種類及び用途		汚染状態 (mg/L)		水 量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
	通常			最大	通常	最大	通常	最大					
		合 計											
なるべき事項	☆：変更分 ★：追加分												

備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 ※印の欄には記載しないこと。
 3 汚濁負荷量(最大) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(最大) (m³/日) ÷ 1000
 汚濁負荷量(通常) = 汚染状態(通常) (mg/L) × 水量(通常) (m³/日) ÷ 1000 です。
 お願い：変更があるときは変更前後で用紙を分けて下さい。また、どの部分を変更するか(変更したか)分かるように、
 ★、☆印等を記入してください。
 その場合、その他参考事項欄に「☆印：変更部分」、「★印：追加分」等と書いてください。

用水及び排水の系統

用水及び 排水の系統			
用途別 用水使用量	用途	使用水	用水使用量 (m ³ /日)
合計			